
法 適 用 企 業

全事業の概況

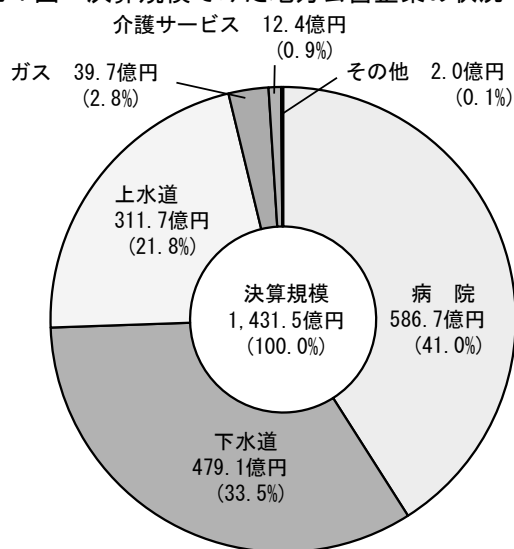
1 事業規模

令和元年度の市町および一部事務組合が経営する法適用企業の数、前年度から1事業増加し、48事業となった。

事業別では、上水道事業19事業、下水道事業14事業、病院事業10事業、ガス事業1事業、介護サービス事業3事業、その他事業1事業となっている。

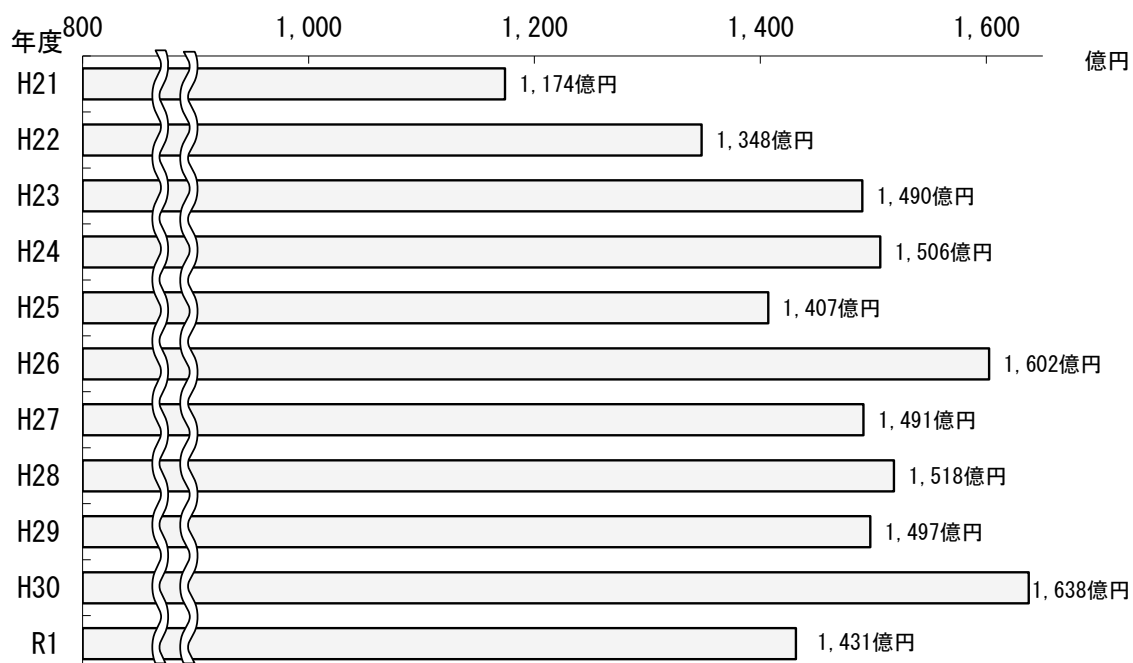
令和元年度の決算規模は1,431億46百万円で、前年度に比べ206億16百万円、12.6%の減少となっている。

第1図 決算規模でみた地方公営企業の状況



※ 決算規模＝総費用－減価償却費
＋資本的支出

第2図 決算規模の推移



2 経営状況

(1) 収益的収支

令和元年度の総収支の状況をみると、黒字事業は41事業（前年度38事業）、赤字事業は7事業（前年度9事業）となっている。赤字事業の内訳は、病院事業4事業、上水道事業が1事業、介護サービス事業2事業となっている。

総収益は1,269億83百万円で、前年度（1,552億67百万円）に比べ282億85百万円（18.2%）減少し、総費用は1,202億76百万円で、前年度（1,408億38百万円）に比べ205億62百万円（14.6%）減少している。この結果、純損益（純利益－純損失）は67億7百万円の黒字となり、前年度より77億23百万円減少した。また、総収支比率は105.6%と前年度より4.6ポイント下落している。

収益的収支のうち経常収支の状況をみると、経常収益は1,262億5百万円で前年度（1,426億75百万円）に比べ164億70百万円（11.5%）減少、経常費用が1,199億22百万円で前年度（1,358億63百万円）に比べ159億41百万円（11.7%）減少しており、経常収支比率は105.2%と前年度（105.0%）より0.2ポイント上昇している。

第 1 表 収益的収支の状況

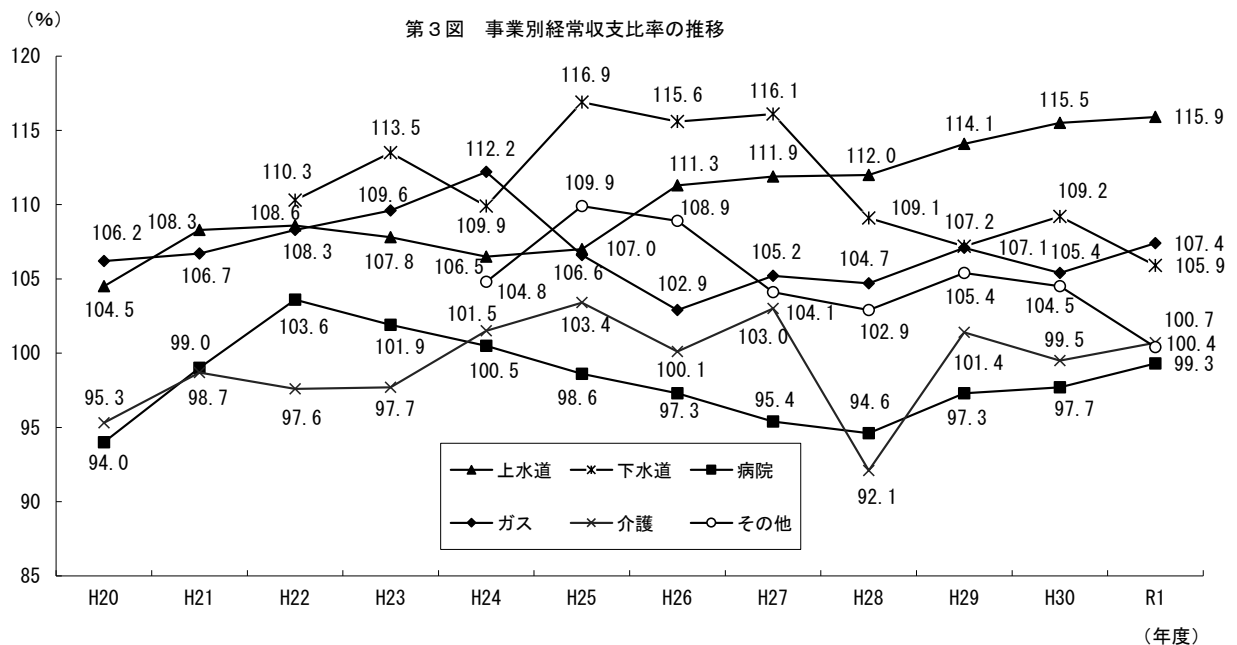
（単位：千円、%）

項目	年度	H30 (A)	R1 (B)	対前年度比較	
				(B) - (A) (C)	(C)/(A)
総 収 益		155,267,483	126,982,975	△ 28,284,508	△ 18.2
経 常 収 益		142,675,260	126,205,426	△ 16,469,834	△ 11.5
営業収益		113,250,844	98,801,366	△ 14,449,478	△ 12.8
営業収益（受託工事収益除く）		112,515,445	98,164,002	△ 14,351,443	△ 12.8
総 費 用		140,837,726	120,276,216	△ 20,561,510	△ 14.6
経 常 費 用		135,863,366	119,921,949	△ 15,941,417	△ 11.7
単年度純利益		17,574,344	7,481,057	△ 10,093,287	△ 57.4
純損失		3,144,587	774,298	△ 2,370,289	△ 75.4
単年度経常利益		8,672,429	7,002,436	△ 1,669,993	△ 19.3
経常損失		1,860,535	718,959	△ 1,141,576	△ 61.4
累積欠損金		30,729,113	31,273,252	544,139	1.8
不良債務		0	106,028	106,028	-
総収支比率		110.2	105.6	△ 4.6	△ 4.2
経常収支比率		105.0	105.2	0.2	0.2
営業収益 に対する 比率	単年度欠損金比率	2.8	0.8	△ 2.0	△ 71.4
	累積欠損金比率	27.3	31.9	4.6	16.8
	不良債務比率	-	0.2	0.2	-
事業数		47	48	1	2.1
単年度欠損金のある事業数		10	7	△ 3	△ 30.0
累積欠損金のある事業数		10	11	1	10.0
不良債務のある事業数		-	1	1	-
赤業 字数 等の 割合 事合	単年度欠損金のある事業	19.1	14.6	△ 4.5	△ 23.6
	累積欠損金のある事業	21.3	22.9	1.6	7.5
	不良債務のある事業	-	-	-	-

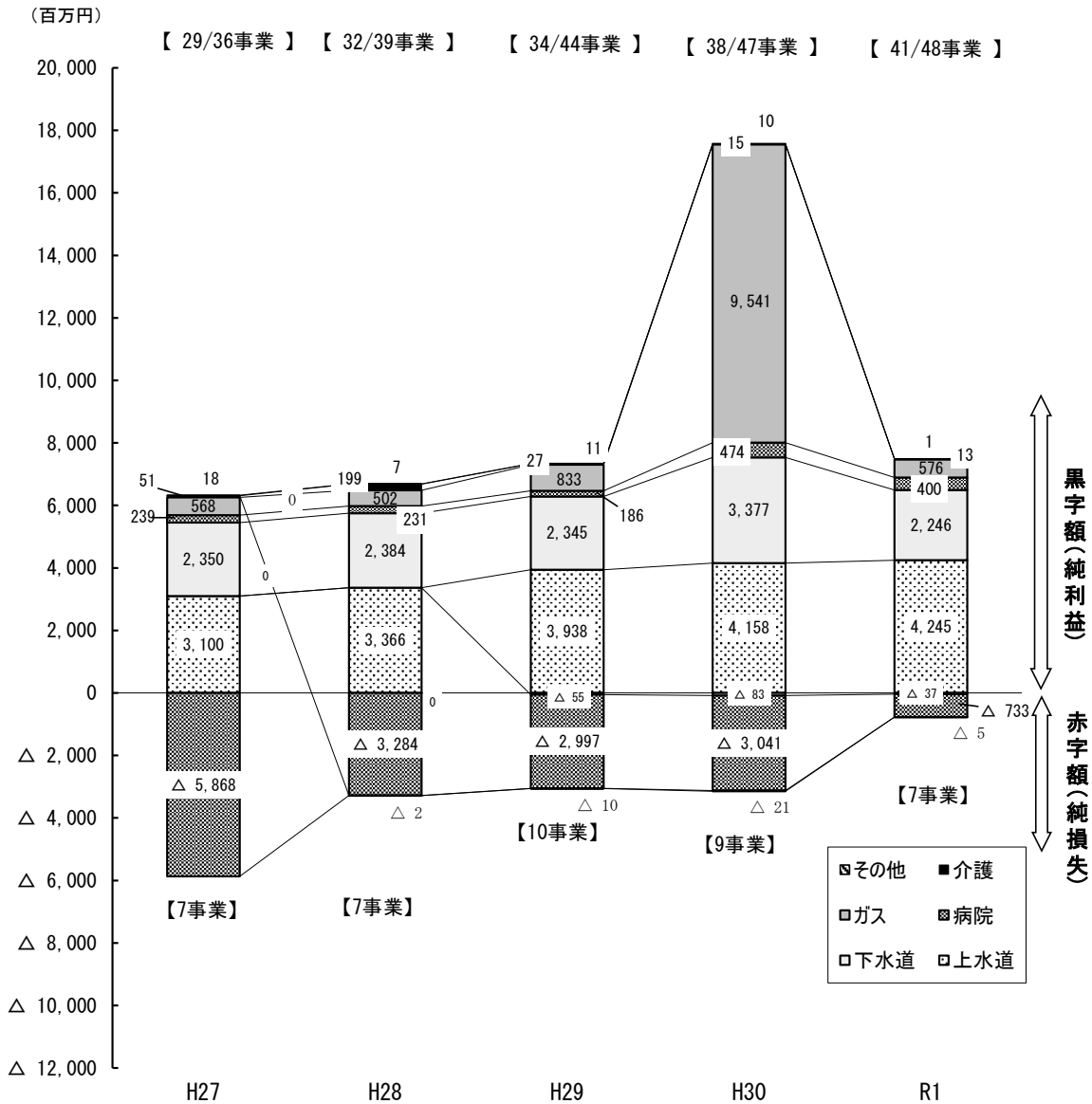
第 2 表 事業別収益的収支の状況

(単位：千円、%)

事業		全事業	上水道	下水道	病院	ガス	介護サービス	その他
項目								
総収益		126,982,975	30,611,906	39,471,951	51,148,896	4,315,554	1,228,346	206,322
経常収益		126,205,426	30,573,372	39,227,218	51,013,347	3,971,804	1,213,363	206,322
営業収益		98,801,366	25,764,585	22,083,985	45,974,961	3,821,919	1,039,297	116,619
営業収益(受託工事収益除く)		98,164,002	25,576,062	22,068,304	45,974,961	3,388,759	1,039,297	116,619
総費用		120,276,216	26,403,127	37,225,898	51,481,903	3,739,142	1,220,608	205,538
経常費用		119,921,949	26,381,459	37,043,490	51,387,310	3,699,712	1,204,508	205,470
単年度純利益		7,481,057	4,245,475	2,246,053	399,530	576,412	12,803	784
純損失		774,298	36,696	-	732,537	-	5,065	-
単年度経常利益		7,002,436	4,228,471	2,183,728	303,466	272,092	13,827	852
経常損失		718,959	36,558	-	677,429	-	4,972	-
累積欠損金		31,273,252	139,363	379,602	30,620,148	-	134,139	-
不良債務		106,028	-	-	106,028	-	-	-
総収支比率		105.6	115.9	106.0	99.4	115.4	100.6	100.4
経常収支比率		105.2	115.9	105.9	99.3	107.4	100.7	100.4
営業収益に対する比率	単年度欠損金比率	0.8	0.1	-	1.6	-	0.5	-
	累積欠損金比率	31.9	0.5	1.7	66.6	-	12.9	-
	不良債務比率	0.2	-	-	0.2	-	-	-
事業数	48	19	14	10	1	3	1	
単年度欠損金のある事業数	7	1	-	4	-	2	-	
累積欠損金のある事業数	11	1	2	7	-	1	-	
不良債務のある事業数	1	-	-	1	-	-	-	
赤業								
字数の割合	単年度欠損金のある事業	14.6	5.3	-	40.0	-	66.7	-
	累積欠損金のある事業	22.9	5.3	14.3	70.0	-	33.3	-
	不良債務のある事業	-	-	-	-	-	-	-
事合								



第4図 収益的収支における黒字額・赤字額の推移



(2) 資本的収支

資本的支出は581億20百万円で、前年度(596億17百万円)に比べ14億96百万円(2.5%)減少している。

その内訳は、企業債償還金(元金)が335億84百万円で全体の57.8%を占め、次いで建設改良費が243億39百万円(全体の41.9%)となっている。

資本的支出に対する財源は、企業債等の外部資金が288億39百万円(資本的支出に対する割合49.6%)、損益勘定留保資金等の内部資金が296億5百万円(同50.9%)となっている。

第 3 表 資本的収支の推移

(単位：千円、%)

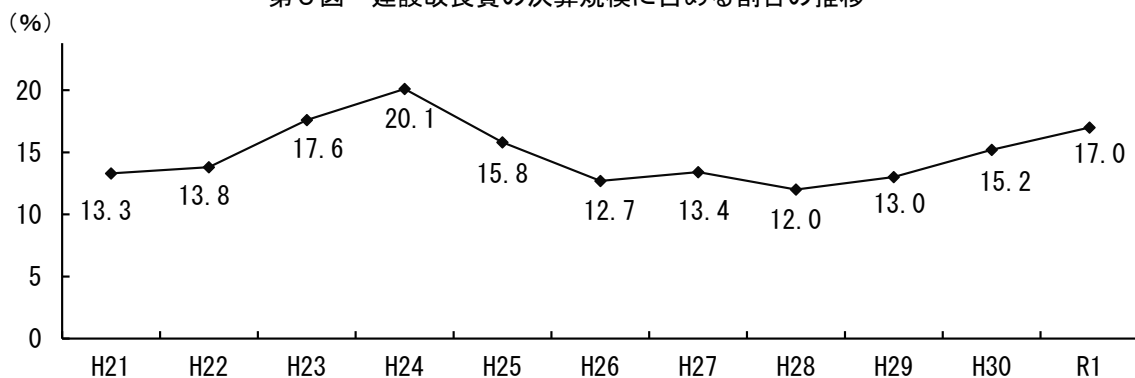
項目	年度	H30 (A)	R1 (B)	対前年度比較	
				(B) - (A) (C)	(C)/(A)
資本的支出					
建設改良費		24,879,447	24,338,810	△ 540,637	△ 2.2
企業債償還金		34,455,653	33,583,638	△ 872,015	△ 2.5
その他		281,513	197,867	△ 83,646	△ 29.7
計		59,616,613	58,120,315	△ 1,496,298	△ 2.5
上部財源					
内部資金		29,539,641	29,605,243	65,602	0.2
外部資金		29,580,428	28,839,361	△ 741,067	△ 2.5
企業債		15,685,400	15,143,100	△ 542,300	△ 3.5
他会計出資金等		8,162,444	8,481,177	318,733	3.9
その他		5,732,584	5,215,084	△ 517,500	△ 9.0
計		59,120,069	58,444,604	△ 675,465	△ 1.1
差引資金不足		496,544	△ 324,289	△ 820,833	△ 165.3

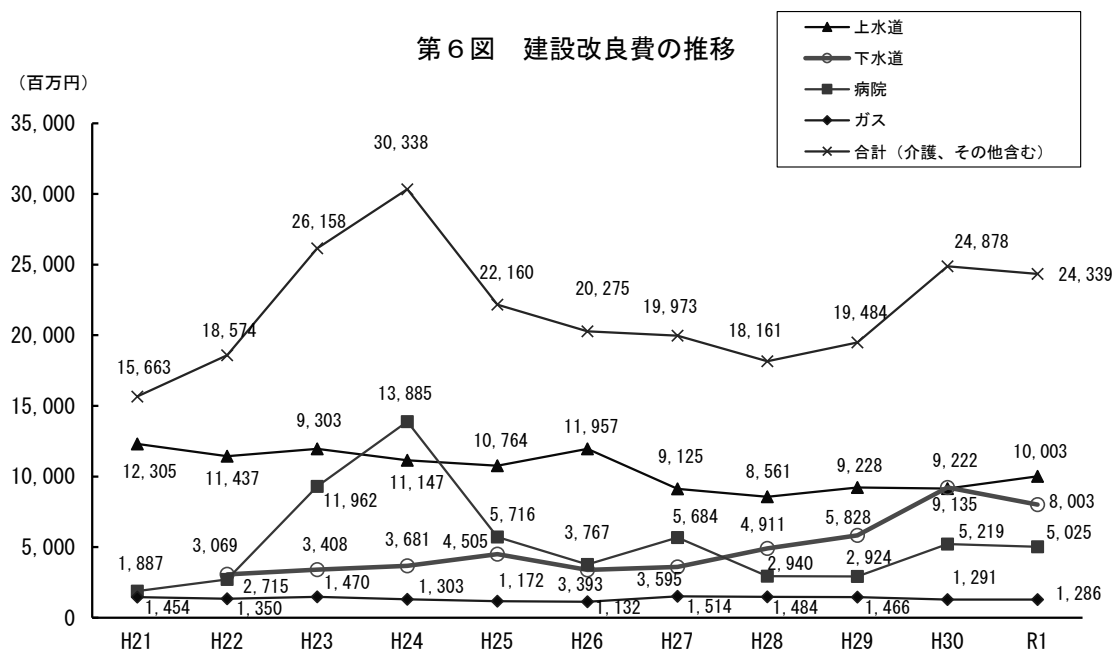
第 4 表 事業別資本的収支

(単位：千円)

項目	事業	全事業	上水道	下水道	病院	ガス	介護サービス	その他
資本的支出								
建設改良費		24,338,810	10,003,473	8,002,823	5,024,502	1,286,184	21,380	448
企業債償還金		33,583,638	5,708,765	22,360,556	5,447,895	-	61,316	5,106
その他		197,867	25,384	8,924	163,559	-	-	-
計		58,120,315	15,737,622	30,372,303	10,635,956	1,286,184	82,696	5,554
上部財源								
内部資金		29,605,243	11,546,325	13,928,513	2,868,251	1,220,904	35,696	5,554
外部資金		28,839,361	4,177,657	16,239,237	8,310,187	65,280	47,000	-
企業債		15,143,100	2,646,300	8,509,300	3,987,500	-	-	-
他会計出資金等		8,481,177	688,250	5,072,242	2,673,685	-	47,000	-
その他		5,215,084	843,107	2,657,695	1,649,002	65,280	-	-
計		58,444,604	15,723,982	30,167,750	11,178,438	1,286,184	82,696	5,554
差引資金不足		△ 324,289	13,640	204,553	△ 542,482	0	0	0

第 5 図 建設改良費の決算規模に占める割合の推移





3 料金収入

令和元年度の料金収入は905億99百万円で、前年度（1,080億63百万円）に比べ174億64百万円（16.2%）減少している。

料金収入の大きい主な事業は、病院事業が436億14百万円（料金収入の48.1%）で最も大きく、次いで上水道事業249億50百万円（同27.5%）、下水道事業209億22百万円（同23.1%）となっており、これら3事業で98.8%を占めている。

なお、総収益に占める料金収入の割合は71.3%（前年度69.6%）となっており、総収益に占める料金収入の割合が大きな事業は、病院事業で85.3%（同80.8%）と最も大きく、次いで介護サービス事業で83.0%（同81.2%）となっている。

第5表 事業別料金収入の推移

（単位：千円、%）

項目	年度		対前年度比較	
	H30 (A)	R1 (B)	(B) - (A) (C)	(C)/(A)
上水道	25,085,210 (81.3%)	24,950,274 (81.5%)	△ 134,936	△ 0.5
下水道	20,620,122 (51.3%)	20,921,789 (53.0%)	301,667	1.5
病院	49,750,410 (80.8%)	43,614,296 (85.3%)	△ 6,136,114	△ 12.3
ガス	11,501,333 (54.2%)	742 (0.0%)	△ 11,500,591	△ 100.0
介護サービス	1,017,771 (81.2%)	1,019,714 (83.0%)	1,943	0.2
その他	87,947 (41.6%)	92,405 (44.8%)	4,458	5.1
計	108,062,793 (69.6%)	90,599,220 (71.3%)	△ 17,463,573	△ 16.2

※（ ）内の数値は、総収益に占める料金収入比率

4 企業債現在高

令和元年度末における企業債の現在高は3,980億21百万円で、前年度（4,078億19百万円）に比べ97億98百万円（2.4%）減少している。

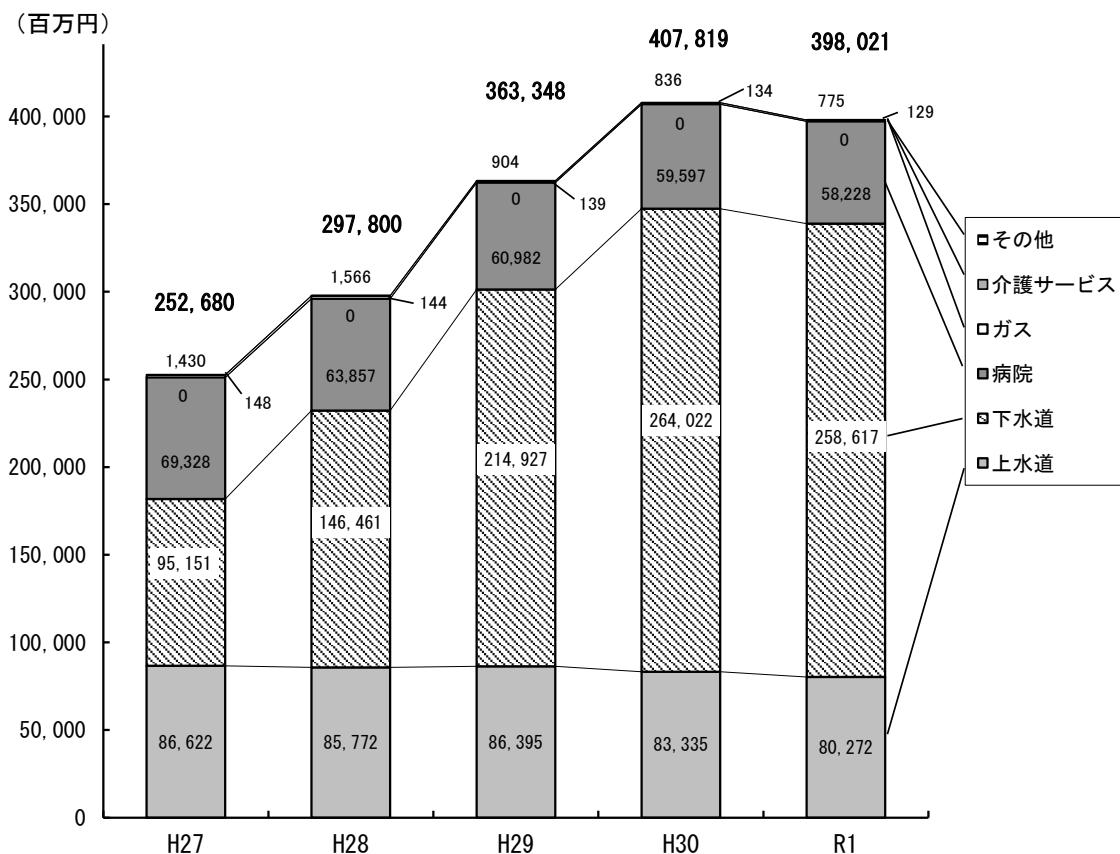
企業債現在高が大きい主な事業は、下水道が2,586億17百万円（全体の65.0%）で最も大きく、次いで上水道事業802億72百万円（同20.2%）、病院事業582億28百万円（同14.6%）となっており、これら3事業で99.8%を占めている。

第 6 表 事業別企業債残高の推移

（単位：千円、%）

項目	年度	H30 (A)	R1 (B)	対前年度比較	
				(B) - (A) (C)	(C) / (A)
上水道		83,334,523	80,272,060	△ 3,062,463	△ 3.7
下水道		263,917,220	258,617,271	△ 5,299,949	△ 2.0
病院		59,597,214	58,228,421	△ 1,368,793	△ 2.3
ガス		-	-	-	-
介護サービス		835,917	774,601	△ 61,316	△ 7.3
その他		134,107	129,001	△ 5,106	△ 3.8
計		407,818,981	398,021,354	△ 9,797,627	△ 2.4

第 7 図 事業別企業債現在高の推移



5 他会計繰入金

地方公営企業に対しては地方公営企業法等に基づき他会計からの繰入れが行われており、令和元年度繰入額は224億91百万円で、前年度（239億67百万円）に比べ14億77百万円（6.2%）減少している。

この内訳をみると、収益的収入への繰入金が138億85百万円、資本的収入への繰入金が86億6百万円となっており、前年度に比べ収益的収入への繰入れは19億20百万円（12.1%）減少しており、資本的収入への繰入れでは4億44百万円（5.4%）増加している。

繰入額が大きい主な事業は、下水道事業で138億88百万円（全体の61.7%）で最も多く、次いで病院事業70億52百万円（同31.4%）となっている。

第 7 表 事業別他会計繰入金

（単位：千円、%）

項目	年度	H30 (A)	R1 (B)	対前年度比較	
				(B) - (A) (C)	(C)/(A)
上水道		1,324,897	1,274,458	△ 50,439	△ 3.8
下水道		15,114,035	13,888,152	△ 1,225,883	△ 8.1
病院		7,235,480	7,052,002	△ 183,478	△ 2.5
ガス		6,039	3,689	△ 2,350	△ 38.9
介護サービス		194,641	190,339	△ 4,302	△ 2.2
その他		92,352	82,304	△ 10,048	△ 10.9
計		23,967,444	22,490,944	△ 1,476,500	△ 6.2

第 8 表 収益的収入への他会計繰入金

（単位：千円、%）

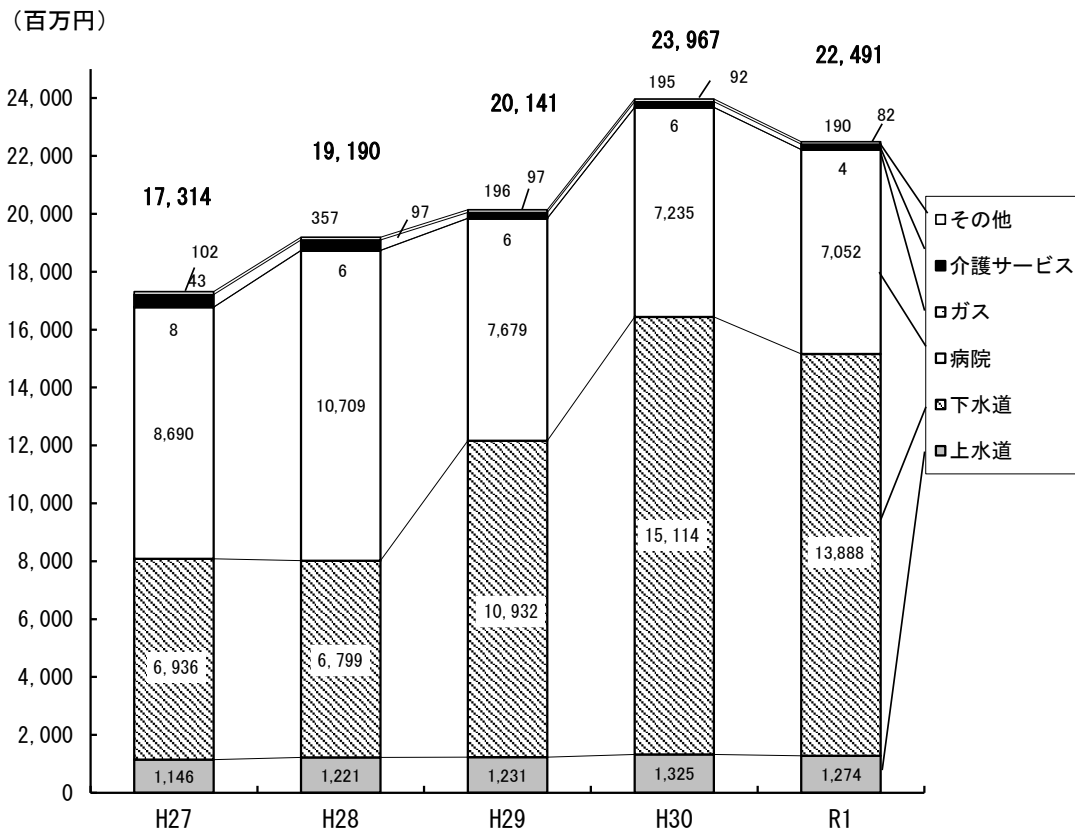
項目	年度	H30 (A)	R1 (B)	対前年度比較	
				(B) - (A) (C)	(C)/(A)
上水道		618,989	586,208	△ 32,781	△ 5.3
下水道		10,313,283	8,690,861	△ 1,622,422	△ 15.7
病院		4,625,695	4,378,317	△ 247,378	△ 5.3
ガス		6,039	3,689	△ 2,350	△ 38.9
介護サービス		148,641	143,339	△ 5,302	△ 3.6
その他		92,352	82,304	△ 10,048	△ 10.9
計		15,804,999	13,884,718	△ 1,920,281	△ 12.1

第 9 表 資本的収入への他会計繰入金

（単位：千円、%）

項目	年度	H30 (A)	R1 (B)	対前年度比較	
				(B) - (A) (C)	(C)/(A)
上水道		705,908	688,250	△ 17,658	△ 2.5
下水道		4,800,752	5,197,291	396,539	8.3
病院		2,609,785	2,673,685	63,900	2.4
ガス		-	-	-	-
介護サービス		46,000	47,000	1,000	2.2
その他		-	-	-	-
計		8,162,445	8,606,226	443,781	5.4

第8図 他会計繰入金の推移



6 累積欠損金

累積欠損金とは、営業活動によって欠損を生じた場合に、繰越利益剰余金、利益積立金、資本剰余金等により補填が出来なかった各事業年度の損失（赤字）額が累積されたものである。

令和元年度末において累積欠損金を有する事業数は11事業である。

また、累積欠損金の額は312億73百万円で、前年度（307億29百万円）に比べ5億44百万円（1.8%）増加している。

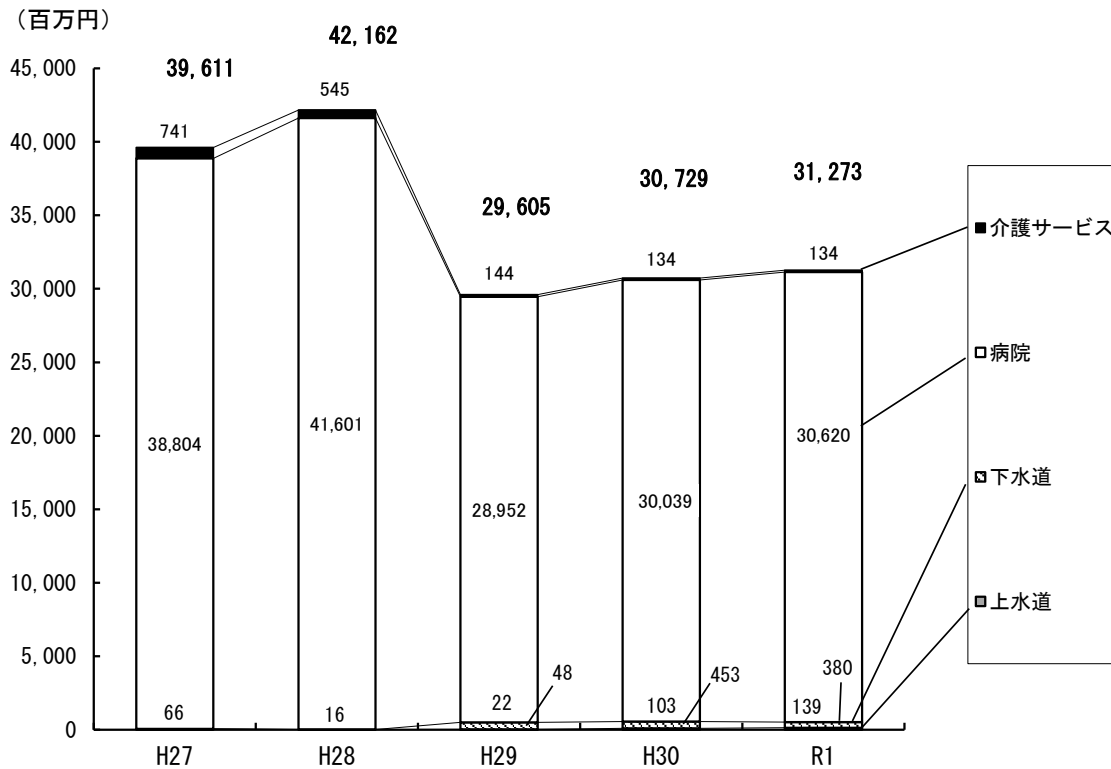
累積欠損金を有する事業の占める割合が大きい事業は、病院事業が7事業で306億20百万円（累積欠損金合計額の97.9%）を占めている。

第10表 累積欠損金の状況

(単位：千円、%)

項目	年度		対前年度比較	
	H30 (A)	R1 (B)	(B) - (A) (C)	(C)/(A)
上水道	102,667	139,363	36,696	35.7
下水道	453,139	379,602	△ 73,537	△ 16.2
病院	30,039,331	30,620,148	580,817	1.9
ガス	-	-	-	-
介護サービス	133,976	134,139	163	0.1
その他	-	-	-	-
計	30,729,113	31,273,252	544,139	1.8

第9図 累積欠損金の推移



7 不良債務

不良債務とは、貸借対照表日現在において、流動負債（建設改良の財源に充てる企業債を除く※）の額が流動資産の額（翌年度へ繰り越される支出の財源充当額を差し引いた額）を超える額である。

令和元年度末において不良債務を有する事業数は、1事業である。

(単位：千円、%)

項目	年度	H30 (A)	R1 (B)	対前年度比較	
				(B) - (A) (C)	(C) / (A)
病院		-	106,028	106,028	-
計		-	106,028	106,028	-